

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市小鶴老人福祉センター	
2 指定管理者	社会福祉法人杜の村	
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・ 令和3年度 3,491人（前年度比 75.1%） ・ 令和2年度 4,646人（前年度比 30.8%） ・ 令和元年度 15,081人（前年度比 95.9%）	
	《事業》 ・ 市内に住所を有する60歳以上の高齢者に対し、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。	
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 23,955千円（24,163千円） ・ その他市が負担した費用 3,630千円（1,100千円）	
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円（0千円） ・ その他収入 0千円（0千円）	
6 利用者の声	《実施状況》 ・ 令和3年2月～3月に利用者アンケートを実施した。また、講師懇談会、代表者会議、意見箱の設置等を実施した。	

()は前年度決算額

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	老人福祉センターの設置目的を踏まえた基本方針に基づき施設運営がなされており、職員も設置目的を適切に理解している。 また、利用者の健康づくりや、公平・公正な利用、高齢者の特性を理解したうえでの心身への配慮に努めるなど、利用者本位の施設運営を行っている。	33/33
II 施設の運営管理体制	必要数の職員が配置されており、職員間では円滑な連携が図られ、適切に運営されている。経理書類も適正に作成されている。 また、個人情報の漏洩や滅失を防止するため、管理責任者を定め職員への周知等の意識啓発を行うなど、個人情報保護に対する体制を整えている。 事故や災害の発生に備え、対応マニュアルの策定、連絡体制の構築等の取り組みを行っている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	利用者の安全・安心・快適な利用を維持するため、施設内外の清掃を適切に行い、事故防止のための館内巡回も行われている。 また、節電やごみ発生の抑制、グリーン購入を実施するなど、環境に配慮した施設運営を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者が気持ちよく利用できるよう、丁寧な応対と分かりやすい説明を心がけている。また、毎月のセンターだより発行など、利用者への情報提供や施設のPRも積極的に行っている。 さらに、利用者の意見や苦情に対し、その対応手順や担当者を明確にするとともに、市が実施する利用者アンケート、意見箱の設置等により利用者のニーズを把握するなど、利用者の意見を反映した施設運営に意欲的に取り組んでいる。	28/28
V 施設固有の基準	高齢者が自ら学んだことを発表する機会の設定を積極的に行なっており、利用者の主体的な企画実施に対する支援も行っている。 また、利用者の代表者で構成する委員会を開催し、利用者が施設運営に関わる仕組みづくりを推進しており、利用者意見を取り入れた企画の立案を行っている。	9/9

三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人杜の村）による自己評価》
<p>昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防による利用制限による影響は大きく、活動サークル、講座を含む利用者からの自発的な利用休止や教室やサークルの講師、生徒、会員からの休校、出席等の見送りが多数ありました。自主事業の実施にあたっては、利用者間の感染とクラスターの発生を防止し、安心と安全を確保するために慎重にならざるを得ず、かなり消極的なものとなってしまいました。又、年度中に3ヶ月の大規模な水道管改修工事の為、やむを得ず休館もさせて頂きました。休館中は職員による館内トイレの壁面のペンキ塗り、床の補修清掃や敷地内の植木の剪定等普段は中々時間を割けない環境整備を行いました。</p> <p>しかし、新しい企画や新規事業を含め、恒例で参加率が高く、人気行事として実績のある日帰りバス旅行や、芋煮等の食事を伴う利用者間のコミュニケーションを目的とした行事等も中止せざるを得ず、センターの自主事業は令和3年度も大きく停滞してしまいました。</p> <p>一方でセンターの新たな方向性として見えて来た例では、センターの従来座学の提供方法に柔軟性を持たせるべく、集団に対する座学講習に加えて、インターネットの情報検索を利用するテーマ自由の個別受講も試みました。きっかけはセンターの個人利用増加を促す為のものでしたが、現状のコロナ禍に於いて比較的予防策を講じ易い個人利用に焦点を当て今後も力を入れてサービス提供に取り組んでまいります。また、インターネットを活用した相談業務をWi-fi利用することで場所の制約を受けずに自由に行えるなど、ご利用のニーズに沿った講座、教室等の受講空間のソフトの充実と利用環境の改善に努め、地域の皆様が「気軽に立ち寄れ、相談のできる場所」を提供するため努力してまいります。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和3年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>大規模な給排水工事の影響から休館となるも、職員独自に館内トイレの壁面のペンキ塗り、床の補修清掃や敷地内の植木の剪定等を行い、施設の環境改善に努める。</p> <p>コロナ禍において、感染予防対策を行いながら、新たなインターネットを活用した座学も実施。フリーWi-fiの導入やパソコン指導等における個別対応などの取り組みにも意欲的であり、総合的に高く評価できる。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局保険高齢部高齢企画課